

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年11月1日(2012.11.1)

【公開番号】特開2008-253307(P2008-253307A)

【公開日】平成20年10月23日(2008.10.23)

【年通号数】公開・登録公報2008-042

【出願番号】特願2007-95793(P2007-95793)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月14日(2012.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

縦長矩形状に形成された外枠と、

前記外枠の前面一側に軸支されて開閉自在に設けられる本体枠と、

遊技球が設置される遊技島から供給される遊技球を貯留可能なタンク部と、

前記タンク部よりも後方側の位置まで遊技球が導かれるよう、前記タンク部から後方側に延設されるかたちで形成された後方延設部と、

前記タンク部よりも後方側の位置にて前記後方延設部から遊技球の供給を受けるとともに、該後方延設部からの遊技球を下流側へと流下させる球通路と、

前記球通路中に設けられ、遊技の進行に応じて遊技球を払い出す払出装置と、

を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記本体枠に対して開閉可能な扉枠がさらに設けられてなる遊技機。

【請求項3】

請求項1または2に記載の遊技機において、

遊技者が操作可能な操作ハンドルがさらに設けられてなり、該操作ハンドルの操作に応じて前記遊技領域に遊技球が打ち込まれる遊技機。